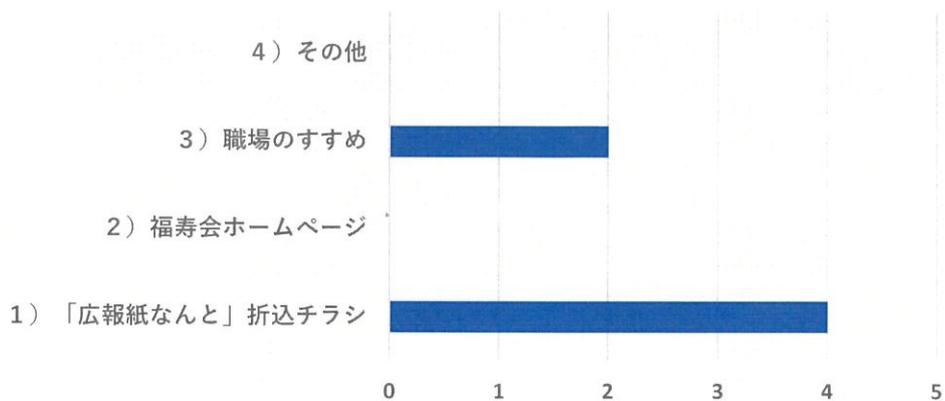
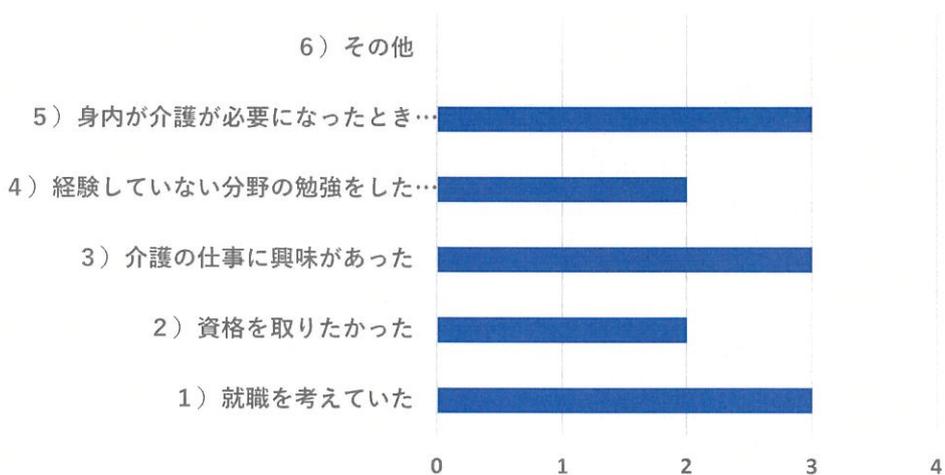


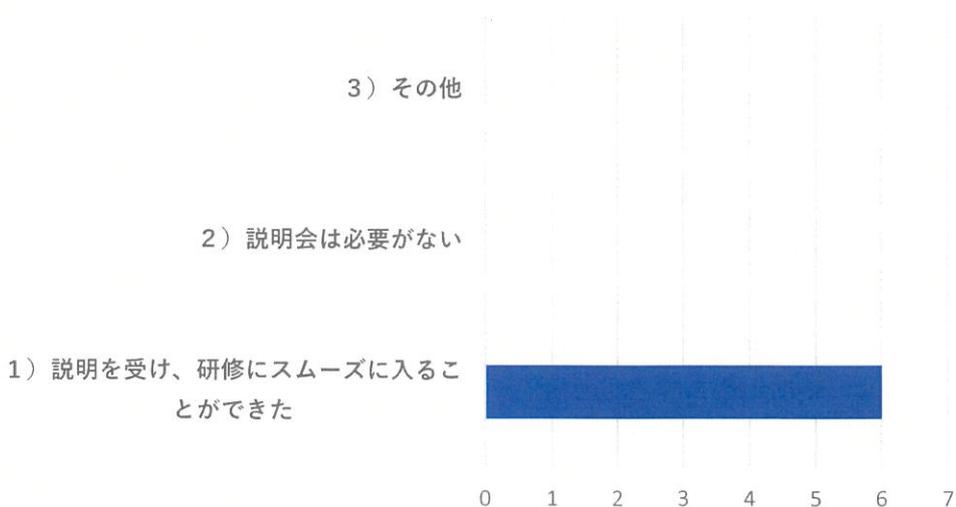
1 福寿会初任者研修をどのように知りましたか



2 受講動機について



3 研修前説明会について



4 受講日程について

①期間について

- 3) 期間を長くしてほしい
- 2) 短期間の研修が望ましい

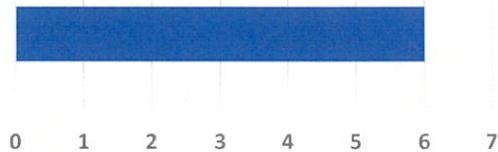
1) よい



4-②休講日の儲け方について

- 3) 期間が長くてもよいので、休講日を増やしてほしい
- 2) 休講日を設けず短期間日程がよい

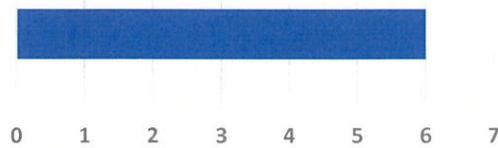
1) よい



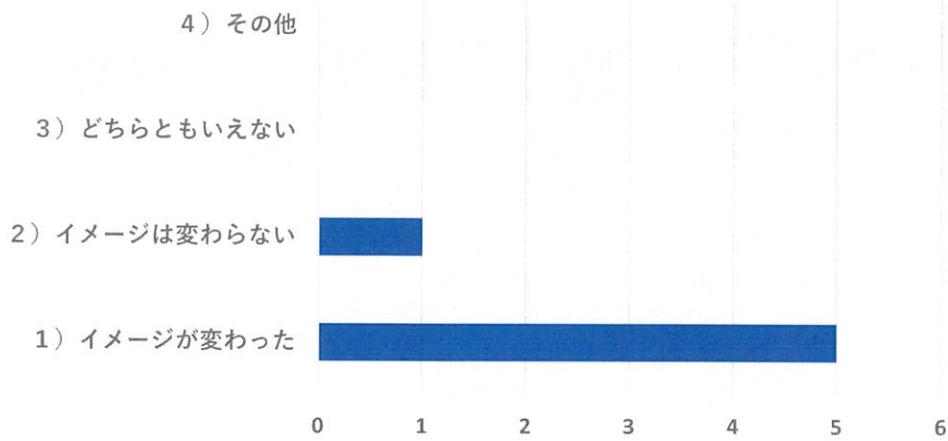
4-③始業終行時間について

- 3) その他
- 2) 期間が延びても終了時間を早めてほしい

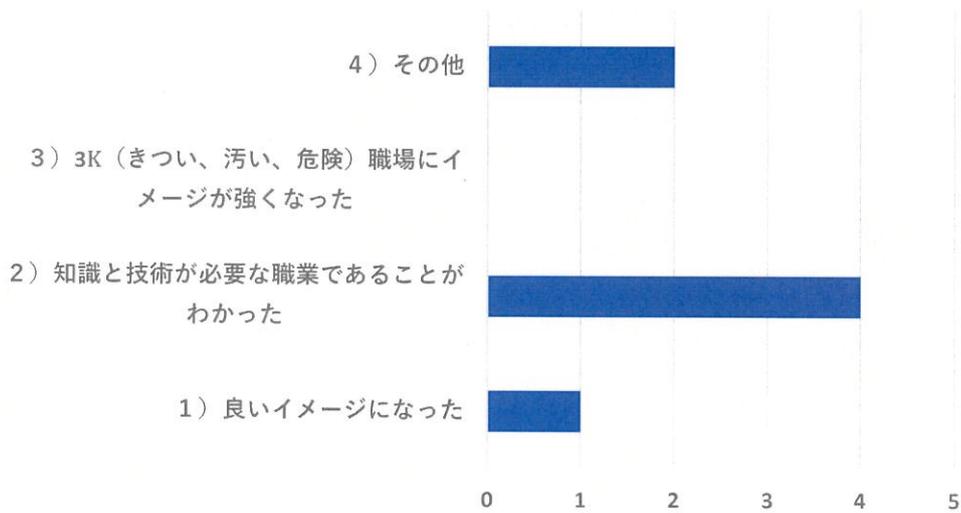
1) よい



5 研修後介護のイメージについて



5-①イメージが変わった理由



6 研修内容で良かった点、工夫したほうが良い点

- ・介護職の方が講義と実演していただき、介護現場の多様

性に感動しました

- ・週2日研修で、家のこともできて良かった。

- ・研修中に演習があったのが良かった。

- ・座学の時にグループワークで意見交換できる時間があっ

たことが良かった

- ・実習で施設内の設備を実際に見れたり、そこにいる利用

者の方々の話を聞いたことが良かった。

- ・工夫する点として、各章の終わりに、軽く復習する時間

があればよかった。

- ・知識から実技まで広く学べるようになっていて、スムー

ズに進められた。

7, 将来、介護職を目指す方へのメッセージ

- ・現在、高齢社会に生きていくためには、いろいろな制度や知識を学ぶことは良い経

験だと思う。

- ・自分の行く道をより生きやすくするためのカリキュラム。一步下がって全体を見つ

めなおすいい時間になりました。

・アセスメントとボディメカニクスを大切にしてください。

・介護を学ぶことによって、自分の考えていたことも変化しました。人生で役に立つことがいっぱいです。

8, どのような介護職になりたいと思いますか。

・介護職の皆さんの体験を多く学ばせていただき、皆さんの利用者への「尊厳の保持」の意味と理念がとても心に残る言葉となりました。今後はこの理念をもって介護の現場で利用者に接するよう努力したいと思っています。

・基本に立ち返りながら教えてくださる事に忠実に習うように務め、介護職としての自覚を持ち日々反復しながら解除して、家に戻った時も、良くなかったことは、次はどうすればいいか課題をもってトライしていけたらいいと思う。焦らず優しくゆっくりと何でも話されることに耳を傾ける。人の話を聞いてあげられる人になれたらいい。出来ることはしてもらい、出来ないことを考えながら手助けさせてもらえる介護

・身体介護は食事・服の着脱・入浴・排泄・車いすからベッドへの移乗等がある。利用者の疾病、身体状況、精神状態を把握しまず第一に個人の尊厳、自立支援を考慮した介護支援を行いたいと考えた。介護技術の向上を目標にしたい。利用者とのコミュニケーションでは、楽しい思いでに残るような会話、コミュニケーション能力の向上を図りたいと考えた。

・利用者には「またあの人をお願いしたい」と思われるような介護職。利用者の能力や気持ちを理解し、伸ばしたり尊重したり出来るようになること。周りの職員と話し合い、助け合うこと。利用者の生きる意欲や元気を引き出せるように。

・思いやりの心を表現できる、人間としての尊厳を守ってあげられる職業人になりたいと思いました。

・それぞれの利用者さんの「その人らしさ」を大事にして対応して、利用者さんから信頼されるような介護職になりたい。技術はまだまだ足りないので先輩の方のされることを見て、しっかりできるようにしたい。